



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. A 2. C 3. D 4. B 5. B

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F

Match

= bee = honey = sunflower = apple = strawberry = queen

Fill in the blanks

(1) beehives (2) flowers (3) pollen (4) honey (5) bread (6) bees

Maze — Secret word

HONEY

解説 (Reading Check)

1. A 第1段落でハチの役割、第2～3段落で記念日の由来、第4段落でハチを守る方法が書かれています。ヤンシャは画家ではなくハチの先生になりました。
2. C 第2段落に the first World Bee Day was in 2018 とあります。2017年は国連が賛成した年、1734年はヤンシャが生まれた年です。
3. D 第3段落に At first, he wanted to be a painter. とあります。先生 (bee teacher) になったのは、そのあとのことです。
4. B すぐあとに、農薬がハチを傷つけ、すみかを失っていると説明されています。そこから「危険な状態」だとわかります。
5. B ルーシーは Bees help strawberries and apples grow といい、イチゴが好きな大輔に「それならハチに感謝を」と話しています。



Translations

和訳・全訳

Class _____ No. _____ Name _____

和訳（問題文）

- T/F 1. 世界ミツバチの日は5月20日だ。
- T/F 2. 世界ミツバチの日のアイデアは日本から生まれた。（スロベニアから）
- T/F 3. ハチは植物が実をつけるのを助ける。
- T/F 4. すべてのハチがはちみつを作る。（90%以上のハチは作らない）
- If there were no bees, I could not eat _____. That would be _____. = ハチがいなかったら、私は_____を食べられません。それは_____です。
- To help bees, I will _____. = ハチを助けるために、私は_____します。

全訳（Reading）

1 リンゴをひと口かじったら、ハチにありがとうと言いましょ。ハチは花から花へ花粉を運びます。そのおかげで、植物は実や種を作れます。世界の食用作物の約75%は、少なくとも少しはこの助けを必要としています。ハチがいなければ、私たちの皿はずいぶんちがって見えるでしょう。

2 世界ミツバチの日は5月20日です。このアイデアは、ヨーロッパの小さな国スロベニアから生まれました。ここでは多くの人がハチを飼っていて、巣箱に絵を描きます。悪魔とおばあさんを描いた絵もあり、見る人を笑わせます。2017年に国連が賛成し、最初の世界ミツバチの日は2018年でした。

3 なぜ5月20日なのでしょう。アントン・ヤンシャの特別な日だからです。彼は1734年にスロベニアで生まれました。はじめ、彼は画家になりたいと思っていました。でもハチのほうがもっと好きになり、ウィーンで有名なハチの先生になりました。彼は、積み木のように積み重ねられるハチの箱を作りました。

4 今、多くのハチが危機にあります。ハチは2万種類以上いて、そのほとんどははちみつを作りません。農薬の中にはハチを傷つけるものがあり、ハチはすみかも失いつつあります。でも、大都会でも私たちは助けることができます。東京では、銀座の高いビルの屋上でハチが飼われています。あなたもベランダに花を植えることができます。明日、ハチがその花を訪れるかもしれません。

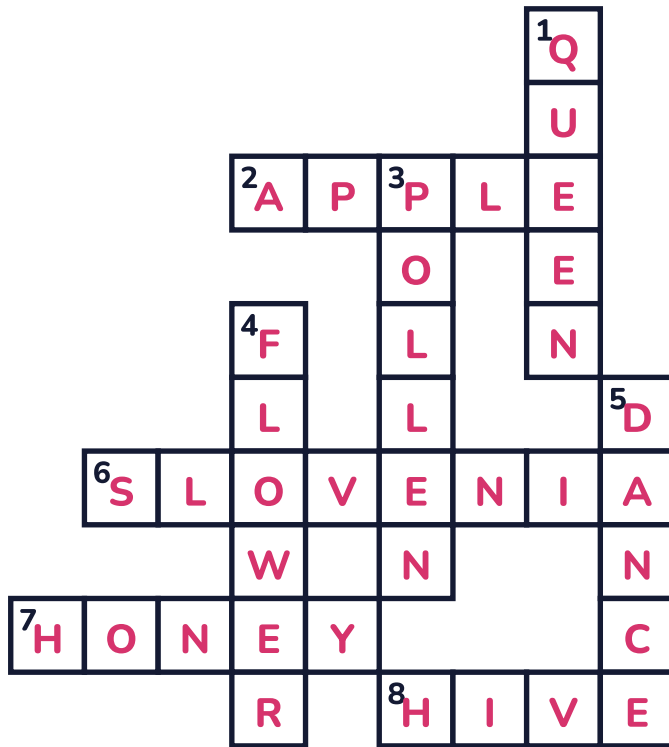


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

Crossword



Word Search



Maze

